



3年生さようなら、そしてありがとう！

本日は、本校創立以来75回目の卒業式を挙行了いたしました。感染症の影響により、昨年に引き続き来賓のご列席はありませんでしたが、卒業生とその保護者、在校生、教職員が参列し、60名の卒業を祝いました。

3年生の保護者の皆様には、3年間に渡り本校教育に対し深いご理解と温かいご支援を賜りまして、誠にありがとうございました。中学校生活3年間のうち2年間で新型コロナウイルス感染症に影響を受けた学校生活となりましたが、お子様たちは落ち込むこともなく素直に前向きに諸活動に取り組みました。

そんな中学生らしくて親しみ深い3年生とも今日でお別れと思うと寂しい限りです。山前中学校の卒業生として、今後、一層成長し飛躍の一途をたどるよう祈念します。
(裏面に卒業式の式辞を掲載いたしました)

【同窓会入会式】

2日(水)体育館にて、服部正一郎同窓会長のご臨席の下、令和3年度の同窓会入会式が行われ、今年度は60名の同窓生が加入しました。これで本校の同窓生は11775名となりました。式典には服部会長をはじめ、櫛毛、飯島、大島、日下田の各副会長にご臨席をいただきました。入会生代表で金敷真穂さんが「山前中で培ったがんばりの精神と卒業の感激を生涯忘れることなく、本校の同窓生であることに誇りをもって精進していきます。」と誓いのことばを述べました。今年度の理事および表彰者は次のとおりです。



同窓生理事 1組：鶴見 葵
金敷 真穂
2組：石塚 聖英
細島妃真璃

優良生徒 1組：谷田部来空
池田 空愛
2組：細島 悠
大根田莉子



《3年生関係表彰》

栃木県中学校体育連盟 体育運動優良生徒 五月女泰智 菅谷心結
芳賀郡市中学校体育連盟 優秀選手 剣道 谷田部来空
柔道 石塚聖英

栃木県吹奏楽連盟賞 高松亜季 白川結那 杉山陽菜 蕎麦田杏果
梶本結衣 廣澤菜央 細島妃真璃

芳賀地区少年野球協会 有望選手 青木夢弥 細島 悠

芳賀郡市教育祭 優良模範生徒 石塚聖英

篤行善行少年 神尾龍汰 榎戸紫埜

真岡市教育祭 優良生徒 中野有咲 蕎麦田玲奈

真岡市社会福祉協議会 模範生徒 瀬尾一起 小川愛琉

国際ソロプチミスト 努力賞 菅谷心結

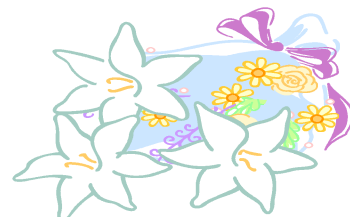
9か年皆勤 青山翔海 久保星瑛 関岡剛輝 石塚聖英 亀倉颯汰

白川瑞樹 横山綺乃

3か年皆勤 青山拓叶 池田空愛 小菅京汰 五月女泰智 中野有咲 谷田部未来

谷田部来空 横山芽生 上田大弥 榎戸紫埜 大堀夏楓 小川愛琉

蕎麦田玲奈 廣澤菜央 廣瀬日和 細島 悠 細島妃真璃



【第 7 5 回 卒 業 式 式 辞】

本日、山前中学校を巣立つ60名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんが本校に入学し1年が経とうとしている頃、世の中を騒がせ始めた感染症。1年くらいで収まり、中学校最後の1年間は今まで通りの生活ができると誰もが願っていたことでしょう。不運だ、残念だ、悔しいという気持ちが、皆さんの今の正直な気持ちでしょうか。しかし、私から見る山中の3年生は違いました。毎日のように見ていた3年生の姿から、残念な気持ちがあったとしても、それを乗り越えよう、できる限りの努力をしようと、前に進もうとする皆さんの頼もしさ、力強さを感じました。

そんな3年生が主役となって下級生に範を示し、本来の運動会ならではの競技が復活した運動会、レベルの高いハーモニーが響き渡ったりんどう祭、今年は全校生が一斉に走った校内駅伝大会など、3年生のやる気に満ちたスピリットが、1、2年生を引っ張り、山前中を駆け抜けました。

また、昨年度は中止となった部活動の大会は、今年度春季および総合体育大会、吹奏楽でも県コンクールが開催されました。活動の制限が設けられながらも、練習に打ち込んできた3年生の中学校最後のパフォーマンスが見られただけでなく、毎日の部活動で育ててきた仲間との見えないはずの絆が、皆さんのプレーや演技からはっきり見られました。

そして、3年生の多くの生徒が思い出ナンバーワンにあげた修学旅行。感染症が収まりつかぬ中、皆さんの奈良・京都への強い気持ちが3学年職員の心を動かし、「この子たちをどうしても奈良・京都に連れて行ってあげたい」という熱い思いにさせ、知恵を絞って検討に検討を重ねた結果、憧れの地を訪問することができました。初めて見る大仏を見上げる瞳、友だちと談笑する無邪気な笑顔、受験合格を祈願した真剣な表情。私が感動したのは、奈良や京都の名所ではなく、修学旅行のひとつひとつのシーンを堪能する3年生、みなさんの純真な姿でした。

3年間がんばりの精神の下、勉強に運動に部活動に意欲的にひた走ってきた皆さんに、最後に伝えたいことがあります。それは「もう少しのがんばり」です。学校行事の時も、テスト前の勉強も、部活動の練習や大会でも、皆さんはベストを尽くして来たことと思います。しかし、振り返ってみると、もう少し粘れたかなとか、もう少しやれたな、もう少し思い切ってやっていたら・・・と思ったことはありませんでした。ぜひ、これからの生活では、その「もう少しのがんばり」を実践してほしいです。皆さんがプラスしたその「もう少し」が、皆さんの前に立ちの壁を揺り動かし、後には突き破ってくれるかもしれません。またその「もう少し」が、皆さんを予測つかないくらいの大成長につなげてくれることもあり得ます。これからの人生のひとつひとつの場面で、今の自分から、「もう少しがんばれる」自分づくりにチャレンジしてほしいと思います。

保護者の皆様に申し上げます。お子様のご卒業、誠におめでとうございます。この3年間で心身ともに立派に成長した姿に、感無量のこととご推察いたします。お子様たちが受験期に入った昨年12月頃から、私も面接試験の指導をさせていただく機会がありました。「尊敬する人は誰ですか。」の質問に対し、今年の3年生は父や母といった生活とともにする家族をあげる生徒が、例年以上にたくさんいました。ご家族の方の日頃の立ち振る舞いを間近に見て、この子たちは歴史上の偉人といった見えない存在でなく、常に近くにいていつも見守ってくれる身近かな人を尊敬の対象として捉え、自分もそうなる、近づいていこうとしています。本日、お子様は義務教育の課程を修了するとは言え、まだまだご家族の支えが必要です。どうか今後とも、お子様が目指す身近かで、かけがえのない存在として、温かく見守り、時には叱咤激励くださいますようお願い申し上げます。

卒業生の皆さん、いよいよ旅立ちの時です。山前中学校の在校生、そして先生方は、皆さんと出会うことができ幸せでした。ありがとう。卒業する皆さんのこれからを心から応援しています。山前中学校で培った経験を糧に、がんばれ！

卒業生の皆さんを待ち受ける未来が平和であり、幸せに満ちた日々であるよう祈念いたします。

